

長野陸協 会報

NAA
Nagano Athletics Association
一般財団法人長野陸上競技協会

2022.12.20
vol.176

栃木国体少年A 5000m 優勝 吉岡 大翔 (佐久長聖高校3)

全日本中学 女子100m 優勝 寺平 祈愛 (木祖中学校3)



令和4年度 生涯スポーツ功労者優良団体 生涯スポーツ功労者優良団体(スポーツクラブ以外)

総代として永岡 桂子 文部科学大臣から表彰される
森泉 哲 大北陸上競技協 会長

JOCジュニアオリンピックカップ

U18 陸上競技 男子3000m 優勝 大場 崇義 (上伊那農高校2)

スポーツくら

toto
FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

長野陸協会報はスポーツ振興くじの
助成を受けて発行しています

会員以外のスポーツ情報の提供

コロナ禍のスポーツ事情 in ヨーロッパ



早稲田大学本庄高等学院教諭

田邊 潤

私は 2022 年 6 月から 9 月末までの約四か月間、チェコ共和国のプラハにあるマラソン大会運営会社 Runczech で研修する機会を得て、ヨーロッパを中心に 10 か国を巡ることができました。成田出発時にはコロナ感染対策で飛行機の乗客はすべてマスク着用の義務があり、不安の中でのプラハ到着でしたが、ヨーロッパはこの時期コロナ感染者が減少し、マスク等のコロナ対応がなくなっていて、空港に到着したとたん乗客は皆マスクを外し、それ以後の期間私もマスクから解放されました。これは、この期間のヨーロッパで私が感じた体験レポートです。



Fig. 1 ロンドン・V&A 博物館中庭のにぎわい

民間会社のロードレース運営

Runczech は、イタリア人のカルロ・カパルボ社長が 1995 年に創業した、多国籍の社員で構成されるマラソン、ロードレース専門の運営会社です。スポンサーからの協賛金と多くのボランティアの協力を得な



Fig. 2 プラハ 10 km ロードレース スタート風景



Fig. 3 ロードレース後の打ち上げパーティー in チェコ

からチェコとイタリアで複数のレースを開催しています。年間にわたってロードレース運営が繰り返される中で業務が合理化され、参加者にとって満足度の高い演出によるレース運営を実現しています。発着点となる町の中心広場には、ランナーとファミリー、観客等、多くの人々が集まり、夕方にスタートするレースはお祭りのようで、ヨーロッパのランニング文化を感じさせます。私はチェコで 5 つのレース運営を体験しましたが、レース会場を盛り上げるアナウンス、音楽の中のスタート、感動的な表彰等、ランナーの喜びを第一に考えられた数々の演出とレース終了後 3 時間で街が元通りに清掃される素早い撤収作業は、レース専門の運営会社だからできる工夫がちりばめられ、日本のレースや陸上競技大会も専門の民間運営会社が作り上げる時代が来たらよいのではと感じました。

この時期、ヨーロッパのコロナ対応

道行く人々がマスクをしていないため、当然レース会場に集まるランナーもマスクをしていませんし、パーソナルディスタンスや食事をしながら大きな声での会話の自粛等のコロナ対応は全くとられていませんでした。チェコで 3 つのレースを研修した後、7 月はイギリスの Foot Path と言われるウォーキング専門の道や、運河沿いのカナルロード (Fig. 4) の視察をしました。多くの人々が日々楽しみながら安全に歩くことができるこのような道では、すれ違えば互いに挨拶をしてニコッと笑う、とても心地よいウォーキング文化が体験できました。一方、コロナ対応に関しては、イギリス人も皆ノーマスク。パンを食べる前に手を洗う、或いはお手拭き等で手をふく習慣はないようでした。また、若者が土足のまま電車の椅子に乗ったりする光景もよく目にし、日本との衛生習慣の違いを感じました。



Fig. 4 運河沿いのウォーキングロード(バス:イギリス)

滞在中に女子サッカーのヨーロッパカップとコンウェルスゲーム(70か国前後が参加する英連邦大会)がイギリス各地で開催されていて、テレビで見ましたが、両大会とも開会式の選手入場や観客は皆ノーマスク、イギリスチームの活躍にスタンドやスポーツパブは大変な盛り上がりでした。

プラハはヨーロッパのほぼ中心で、隣国が近いので研修の間には、フランス、ハンガリー、オーストリア、スロバキア、クロアチア、モンテネグロ、ドイツと回りましたが、どこも皆ノーマスクで、唯一ウィーンの地下鉄だけはマスク装着の規則があるらしく、乗客はマスクをしていました。このように、ヨーロッパでマスクをしている人は基礎疾患があるような老人とアジア系の人々で、規則がなければマスクをする人は少なく。マスクをするかしないかは自己判断という印象でした。

円安の影響は大きい

ヨーロッパを巡ってきて感じたのは、物価が高いことです。チェコや東欧ではホテル代と食費は日本並みか少し高いくらいという印象を受けましたが、イギリス、特にロンドンのような大都市では、ペット

ボトルが500円、レストランに入れば最低でも3000円はかかりました。もちろん、ホームセンターのような店に行けば少し安く買えるものもあるのですが、街中の買い物でヨーロッパ物価の印象としてイギリスは日本の2倍、フランス、ドイツ、オーストリア等、ユーロを通貨としている国は、日本より50%くらい物価が高いという印象でした。一方で、チェコやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国は電車やバスなど交通費が安くて助かりました。

チェコで最も有名な日本の街、それは「NAGANO」

Runczechのスタッフの中に、アイスホッケーのスティックを持っている人がいて、長野五輪アイスホッケー「チェコチーム奇跡の金メダル」の話で盛り上がりました。「奇跡の金メダル」は何度もドラマ化されているようで、日本と言えば「長野」という感じで、「長野」はチェコ人の誰もが知っている日本の街です。チェコの国土は北海道と同じくらいで、人口は1000万人。チェコと比較すると日本はとても大きな国です。来日体験がある方々に印象を聞くと①食べ物がおいしくて安い、②安全で気持ちが安らぐ、③水や自然が美しい、等々とても良いものでした。

ヨーロッパ各地のリゾート地も訪問し、自然の眺めは美しいものでしたが、長野県の軽井沢や菅平の別荘地にそっくりな場所もあり、車で少し走れば山や川、美しい自然があちこちにある日本は、暮らしやすく素晴らしい国なのだと改めて感じたヨーロッパ滞在となりました。



Fig. 7 ポーランドの景勝地ザコパネ(長野県そっくり?)

本号の会員外による「スポーツ情報」の提供は、第74号にもご登場いただいた田邊潤先生に、本年のヨーロッパ事情をご寄稿いただきました。2023年世界陸上はブタベストで開催されます。田邊先生貴重な情報ありがとうございました。なお、「月刊陸上競技」11月と12月号にロードレース運営会社での研修記が掲載されていますのでご参照ください。(理事長)

SPECIALS Chicken Katsu Curry 12.00 In partnership with our sister restaurant, Mochiya. Chicken thigh braised in Japanese ponzu broth/sauce with a special curry, Nakazuke pickles and rice.		 	
SEASONAL RAMEN Shifudo Ramen 16.00 seafood & pork bone broth, chashu pork belly, sweetcorn, enoki, hot chili, spring onion & langoustine and tiger prawn oil		Gekikara 14.40 pork and corn fed chicken bone broth, bearnaise, chashu pork belly, spicy rice, soft miso pork, spring onion, wood ear fungus, yuzu-shoyu	
RAMEN Hakata ramen noodles in 18 hour bone broth and miso/dare developed by our ramen Master, Kanada san, in Fukuoka, Japan. Tonkotsu X 12.20 pork and corn fed chicken bone broth, chashu pork belly, spring onion, wood ear fungus, yuzu-shoyu exclusive to London.		Spicy Yuzu 14.40 pork and corn fed chicken bone broth, chashu pork collar, spring onion, perno, miso paste, white truffle oil, yuzu-shoyu	
Tonkotsu 12.20 pork bone broth, chashu pork belly, spring onion, wood ear fungus		Truffle 15.50 pork and corn fed chicken bone broth, chashu pork collar, spring onion, perno, miso paste, white truffle oil, yuzu-shoyu	
Chashu-men 14.40 pork bone broth, chashu pork collar, spring onion, wood ear fungus		Vegetarian 12.20 shirataki mushroom and porcini-soy milk broth, asparagus, spring onion, wood ear fungus	
Chicken Paitan 12.20 corn fed chicken bone broth, chashu pork collar, leek, spring onion, wood ear fungus		WITHOUT BROTH Abura Soba 11.70 thick egg noodles in sesame sauce, kamaboko, shiso, chashu pork, ginger, onion, egg, seaweed chashu pork belly, seaweed, spring onion	

Fig. 5 ロンドンのラーメン店のメニュー:現在の1ポンドは170円(この価格に飲み物代とチップ10%が加算)

叙勲、文部科学大臣表彰、おめでとうございます 日本陸連栄章

叙 勲

瑞宝双光章 高齢者叙勲(令和4年5月1日付け)

林 嘉久夫さん (松本市支部)

叙勲概要 教育功労 主要経歴 元公立中学校校長

<本協会役職>

長野陸協参与(平成 23 年～現在に至る)

広報委員長(平成 15 年～平成 22 年度)

代議員(昭和 60 年～平成 2 年度)



コロナ禍の中、授与式は行われず、7月下旬に自宅に届いたとのことで、「大勢の方々のご指導ご鞭撻のおかげをもちまして、瑞宝双光章を拝受しました。」のコメントと写真をご提供いただきました。

県陸協広報委員長時代は、会報編集、発行のため各種競技会で、カメラ片手に取材されていました。また、平成 15 年「個人情報保護法」の施行に伴い、長野陸協要覧から審判員名簿等の個人情報を削除するなど、法律に則った的確な業務を遂行されました。

令和 4 年度 文部科学大臣表彰

生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰

[「YouTube」文部科学省動画チャンネルへリンク](https://www.youtube.com/watch?v=jLnOqRuUY7w)

<https://www.youtube.com/watch?v=jLnOqRuUY7w>

(永岡大臣から森泉さんへ授与された映像があります)

生涯スポーツ優良団体 (スポーツクラブ以外)

大北陸上競技協会

設立 S39 年 4 月 代表 森泉 哲 <本協会推薦>

生涯スポーツ優良団体 (スポーツクラブ)

NP0 法人富士見町スポーツ協会陸上競技部

設立 S31 年 10 月 代表 矢沢 翔吾 <他団体推薦>

森泉さんコメント：長野陸上競技協会及び長野県教育委員会のご推薦により、文部科学省の「生涯スポ

ーツ優良団体」表彰を受けることとなり、10月14日に霞が関での表彰式に参加して参りました。

永岡文部科学大臣、室伏スポーツ庁長官ご臨席の下、生涯スポーツ功労者個人104名(受彰者は158名)と62の生涯スポーツ優良団体(受彰は102団体)が出席して表彰状を授与していただきました。

今回この表彰をいただけたのは、県陸協

のお力添え、長年にわたる先輩方の積み重ねと地域のご支援の賜と感謝しております。これを新たなスタートとして地域スポーツの振興に努めてまいりたいと思います。

ありがとうございました。(大北陸協会長 森泉 哲)



日本陸連 2022 年度 少年少女陸上競技指導者表彰 (安藤 百福記念章)

峯村 美智子さん
(長野市支部)

10月15日(土)開催のオータムトライアル(長野市営陸上競技場)にて伝達式を行いました。

この章は、毎年各県1

名が表彰され、本協会からは、指導者功績章または地域スポーツ振興章の受章者で、少年少女の育成や普及に功労があった方を栄章審議委員会で審議し、理事会で確定して推薦している。

峯村さんは、1984年から小学生陸上教室の指導に携わり、100名近い小学生を20年間、小学生が興味を持てるように指導を工夫し、低学年から高学年まで継続して受講してくれることを考え、スタッフと協力しながら指導にあたっている。

全国小学生陸上競技交流大会へ出場・入賞する選手を数多く育成している。



第6回支部訪問 大北陸上競技協会



支部訪問 大北支部
会長 森泉 哲 理事長 工藤 忠好

大北陸上競技協会は、公認審判50名ほどの中堅支部です。

今年、大町で29回目の開催となる長野県高等学校駅伝競走大会をはじめ、39回目となる「大町アルプスマラソン大会」や72回目となる「大北縦断駅伝大会」など伝統ある競技会を中心に年間8競技会を主催、主管しています。

また近年は、コロナ禍において大北陸上競技選手権大会をはじめ安曇野市と合同の小学生記録会や大北スポーツ競技会、安曇野松川小中学生駅伝大会などを開催し、小中学生の競技力向上にも力を入れており、全中やインターハイへの参加者も数多く輩出しています。

今年度、これらの取組が「陸上競技の健全な普及発展と会員相互の親睦を図り、地域社会の興隆に貢献した。」と認められ、大北陸協として文部科学省より「生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞しました。

しかしながら、ここ数年会員の高齢化が進み支部単独でこれらの競技会を運営していくことが難しい状況になりつつあり、加えて大会開催の中心となる大町運動公園陸上競技場は第4種公認競技場ということもあり、電気計時や最新の測定機器が導入されておらず、競技会運営の難しさに追い打ちをかけています。

このような状況の中、40～50代の役員を増やし役員の若返りを図るとともに、各市町村ではジュニア対象の陸上教室やクラブ活動をおこなって陸上競技人口増加に向けて取り組んでいます。



長野県高校駅伝競走大会(スタート直後)10/30 大町市

公益財団法人 村石スポーツ振興財団



前列左から 事務局・スタートコーポレーション(株)特別顧問 大槻三雄様、来賓 長野県副知事 関昇一郎様、内山、後列左から 事務局長 岸本壮吾様、こみや卓球場 監督 小宮沙也加様、NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ 東北会長 柳見沢宏様、須坂市サッカー協会 会長 久保田博様、(公財)身体教育医学研究所所長 岡田真平様、来賓 長野県教育委員会スポーツ課 課長 北島隆英様

須坂市ご出身で総合生活文化企業「スタート」でさまざまな事業を展開されている「スタートコーポレーション株式会社」代表取締役会長 村石 久二様(1969年千曲不動産を東京都江戸川区で創業)が、本年4月1日に「(公財)村石スポーツ振興財団」を設立されました。去る10月20日に、ご来賓副知事関様、県スポーツ課長北島様ご臨席のもと「助成金交付団体認定式」にお招きいただきましたので、ご関係の皆様にご心から御礼申し上げ報告とさせていただきます。

今年度は応募した県内42団体すべてに合計642万円が交付され、本協会では、北信陸協、軽井沢A&AC、並びに茅野アスレックスと本協会の合計4団体に助成していただき、心から感謝しております。

財団の目的は、県内のスポーツ振興に関する事業推進と世界的な競技者育成を図り、健全な心身の発達と豊かな人間性の涵養ならびに健康寿命の延伸に貢献し、明るく活力に満ちた平和な社会の実現に寄与する事とされています。また、財団理事長の村石久二様は、幼い頃から卓球やマラソンなどのスポーツも好み、ホノルルマラソンには7年連続出場されているとのこと。今回は、特別顧問の大槻様から財団設立趣旨や助成方針並びに助成団体への期待を込めた激励のお言葉をいただきました。「和」や「絆」といった、人と人、人と心をつなげるスポーツの大きな力を通して、心身ともに豊かな社会の醸成を促し、ひいては争いのない平和な世界の実現に向けて日々努められている、との熱いお話が印象的でした。

2023年度の助成は「個人の部」が新設され、申請締め切りは【2023年1月15日】となっています。詳細につきましては、右のQRコードからご確認下さい。

(理事長)



国体他、各種全国大会等の結果

第 77 回国民体育大会 長野県選手団

普及強化委員長 横打 史雄

男子監督 中津 敦喜

女子監督 名取 和訓

第77回国民体育大会には、選手団29名が29種目に参加し、12種目で入賞、うち少年男子A5000mの優勝をはじめとする7種目において上位入賞、また男子リレーにおいては2大会連続の決勝進出を果たしました。また、他の選手においても2名が自己記録を更新という成果を修め、無事大会を終えました。

大会期間中は、入賞を目指し、全力で競技する成年から少年の選手と、献身的にサポートいただいたJATAC長野のトレーナー、選手の最高のパフォーマンスを導く努力を惜しまなかったコーチが一丸となって「チーム長野」のために戦った姿勢は、他県の選手団からも多くの賞賛をいただきました。

大会を無事終えられましたのも、大会までの合宿及び本大会に快く選手、役員を派遣くださった関係各校及び各企業の皆様と、各校顧問の先生方や長野陸上競技協会の会員の皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

しかしながら、目標としていた競技別順位 10 位以内（今大会 14 位）、入賞数 15 以上には及ばず、今大会の反省や課題を明確にし、更なる向上心を持って、同種目となる次年度の「燃ゆる感動かごしま国体」にむけて強化策を進めてまいります。今後とも一層のお力添えをお願い致しまして、結果報告とお礼のご挨拶とさせていただきます。



少年男 3000m 2位
濱口(佐久長聖高1)

少女女 100m 2位
寺平(木祖中3)



成年男 走幅跳 3位 少女A やり投 3位 少年A 100m 3位
山浦(国際武道大4) 倉田(伊那北高3) 福澤(佐久長聖高3)



少年男子 A 5000m 優勝 吉岡 大翔(佐久長聖高校 3)



1 走 永井 2 走 樋口 3 走 丸山 4 走 福澤
男子共通 4×100m リレー 6 位

【陸上競技】				第77回国体総合成績【全競技終了確定】			
天皇杯		皇后杯		天皇杯(成績順)		皇后杯(成績順)	
順位	都道府県 得点	順位	都道府県 得点	順位	都道府県 得点	順位	都道府県 得点
1	大阪 121	1	大阪 70.5	1位	東京 2436	1位	東京 1311
2	兵庫 107	2	兵庫 66	2位	栃木 2270.5	2位	栃木 1092
3	千葉 100	3	東京 62.5	3位	埼玉 1932.5	3位	愛知 1027
4	静岡 98	4	愛知 54	4位	愛知 1766	4位	埼玉 1006
5	東京 91.5	5	静岡 51	5位	大阪 1737.5	5位	大阪 907.5
6	京都 89	6	滋賀 49	6位	神奈川 1659.5	6位	兵庫 847.5
7	鹿児島 83	7	京都 47	7位	千葉 1490.8	7位	岐阜 836
8	福岡 82	8	北海道 46	8位	福岡 1380.5	8位	神奈川 820
9	群馬 79	9	岡山 45	9位	北海道 1348.5	9位	京都 793.5
10	滋賀 79	9	福岡 45	10位	京都 1332.5	10位	千葉 786.5
11	埼玉 75	11	千葉 43	11位	兵庫 1329	11位	福岡 756.5
12	愛知 74	12	佐賀 40	12位	三重 1325.5	12位	鹿児島 724.5
13	北海道 68	12	鹿児島 40	13位	岐阜 1321	13位	長野 703
14	長野 65.5	14	神奈川 38	14位	鹿児島 1218.5	14位	佐賀 701
15	福島 63	15	奈良 36	15位	長野 1152.5	15位	三重 690
16	栃木 62.5	15	大分 36	16位	岡山 1135.5	16位	群馬 655
17	三重 60	17	埼玉 35	17位	静岡 1116.5	17位	静岡 648.5
18	岡山 60	18	長野 34.5	18位	福井 1114	18位	福井 626.5
19	神奈川 57	19	山形 33	19位	茨城 1107	19位	広島 623
20	佐賀 57	19	山口 33	20位	滋賀 1096.5	20位	石川 621.5
21	新潟 54	21	新潟 32	21位	佐賀 1095.8	21位	北海道 619.5
22	奈良 49	22	三重 31	22位	群馬 1040	22位	愛媛 618
30	福井 37.5	25	栃木 30.5	23位	愛媛 1003.5	23位	岡山 612
36	島根 31	27	岐阜 29	24位	大分 989	24位	滋賀 608
37	岐阜 29	30	群馬 23	25位	奈良 893.75	25位	宮城 568.5
39	石川 23	32	福井 21.5	26位	広島 893.5	26位	山形 567.5
42	青森 22	38	宮崎 16	27位	宮城 886.5	27位	大分 561
47	富山 17	39	青森 14	28位	石川 870.5	28位	岩手 559
		42	富山 11	29位	富山 855.5	29位	富山 555.5
		43	石川 10	30位	岩手 847.5	30位	茨城 555
		43	島根 10				

第77回(2022/R4)栃木国体 陸上競技 長野県選手団結果一覧

期日	令和4年10月6日(木)～10日(月)			場所	栃木県宇都宮市 カンセキスタジアムとちぎ	
監督	中津 敦喜	須坂創成高校(教)		男子主将	川元 奨	スズキ
	名取 和訓	小諸高校(教)		女子主将	南澤 明音	松本土建

	種	種目	選手	所属・学年	予選記録	順位	準決記録	順位	決勝記録	順位	得点	備考
男子	成年	100m	デーデーブルーノ	セイコー	10.72(-0.8)	2	10.65(-0.2)	5				
		4x100mR	永井 颯太	松本大学 2								リレーのみ
		300m	樋口 一馬	MINT TOKYO	33.72	3						自己新
		混合4x400mR	宮崎 日向	日本大学 1								リレーのみ
		800m	川元 奨	スズキ	1.50.80	3						
		400mH	岡村 州紘	日本大学 4	50.90	2						
		10000mW	鈴木 英司	東海大学 4					41.51.84	14		
		走幅跳	山浦 溪斗	国際武道大学 4					7.73(-0.3)	3	6	
	少年A	100m	福澤 耀明	佐久長聖高校 3	10.83(-0.6)	1	10.55(+1.5)	2	10.76(+0.3)	3	6	
		300m	名取 勇人	東海大諏訪高校 3	34.89	7						
		5000m	吉岡 大翔	佐久長聖高校 3					13.53.85	1	8	
		棒高跳	重田 篤希	松本深志高校 3					記録なし			
	少年B	100m	丸山 竜平	相森中学 3	11.23(-2.3)	2	11.17(-0.9)	4				
		3000m	濱口 大和	佐久長聖高校 1	8.24.27	2			8.07.66	2	7	予選:自己新 決勝:自己新
		110mH	小口 蒼葉	東海大諏訪高校 1	14.43(-0.5)	4			14.64(+0.2)	8	1	
		走幅跳	鈴木 瑛翔	赤穂高校 1					6.67(+0.8)	10		
	少年共通	5000mW	鈴木 淳也	長野商業高校 3					21.49.89	13		
		走高跳	中村 伊吹	松本国際高校 3					記録なし			
	成年少年男子共通 4x100mR		予選:永井/デーデー/丸山/福澤 準決:永井/デーデー/丸山/福澤 決勝:永井/樋口/丸山/福澤			40.42	2	40.80	3	40.26	6	3
女子	成年	800m	内山 成実	アイ・エス・シー	2.08.46	2			2.07.68	4	5	
		5000m	小林 成美	名城大学 4					15.58.21	8	1	
		400mH	南澤 明音	松本土建	1.00.06	4						
		※棒高跳	岡田 莉歩	佐久長聖高校 2					3.80	5	3.5	5位タイ
	少年A	300m	渡邊 陽乃	佐久長聖高校 3	41.67	6						
		800m	松下 輝来	東海大諏訪高校 3	2.16.32	7						
		3000m	村岡 美玖	長野東高校 3					9.38.54	12		
		100mH	佐伯 風帆	佐久長聖高校 2	14.83(-0.4)	6						
		300mH	大鹿 愛和	佐久長聖高校 3	44.63	4	43.11	2	44.59	7	2	
		やり投	倉田 紗優加	伊那北高校 3					49.36	3	6	
	少年B	100m	寺平 祈愛	木祖中 3	12.15(-0.8)	1	12.05(-0.9)	1	11.95(+1.0)	2	7	
混合	男女混合 4x100mR	予選:宮崎/大鹿/南澤/名取			3.27.71	3						長野県新記録
得点(素点)			(成男6、少男22、成少男共3、成女9.5、少女15、混合0)				男女合計得点(素点)				55.5 点	
点			(成年15.5、少年37、成少共3、混合0)				天皇杯得点(男女合計+参加点10)				65.5 点 14位/47	
入賞数	種目	(男子6、女子6)	(成年4、少年7、成少共1、混合0)				皇后杯得点(女子合計+参加点10)				34.5 点 18位/47	

2022年度全国高校総体(徳島県)を振り返って

長野県高体連陸上競技専門部 委員長 内堀 俊彦
2022 年度全国高校総体が、徳島県鳴門市ポカリスウェットスタジアムで8/3～8/7の日程で行われました。今回の大会は、コロナ禍での開催ではありませんでしたが、久々の観客動員開催となりました。本県からは、男子 16 校・42 名、女子 11 校・39 名、合計 81 名の選手が参加しました。初日から気温が上昇し、最高気温 37 度に達する日もあるなど、暑い5日間でした。また、全参加校の 50%弱が神戸市内の宿泊になり、県勢も多くの学校が、片道 1 時間半以上をかけて通うような厳しい状況もありました。

競技成績の詳細は前号に掲載済みですが、8 名の選手・チームが入賞を果たしました。倉田紗優加さん(伊那北)のやり投優勝を筆頭に、3 位以上が 3 名、その他入賞 2 名、佐久長聖高校の男女リレー入賞及び男子総合 6 位入賞など、素晴らしい結果でした。また、参加選手全員が、全力で戦うすばらしい姿が見られました。

2023 年度は、北海道で開催されます。この大会を目指し日々指導に励んでおられる各校顧問の先生方、様々な支援・協力をしてくださっている長野陸協、その他多くの関係機関に感謝を申し上げ、今年度以上の成績を残せるよう、本陸上専門部としても競技力向上に努めていきます。

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会報告

長野県中体連陸上競技専門部 委員長 梨子田 昌央



男子100m 3位 丸山 竜平君

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会が、8月18日(木)から21日(日)まで、福島県とうほう・みんなのスタジアムにて行われました。個人種目20名(男子11・女子9)、リレー男女1チームずつ、合計30名の選手団で臨みました。県勢は、優勝1種目を含め、5名(男子1名、女子4名)が8位入賞を果たしました。中でも、女子100m 寺平祈愛さん(木祖3)が、11秒89で、県勢43年ぶりの優勝。(過去、学年別で実施されていた時に、中野麻

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 長野県選手結果一覧 (JR:県中学新、PB:自己新、TB:チーム新)					
種目	氏名	学校名	学年	順位	記録
【男子入賞者】					
100m	丸山 竜平	相森	3	3位	JR10.84(+1.4)
【女子入賞者】					
100m	寺平 祈愛	木祖	3	1位	11.89(+1.0)
走高跳	小林 日和	広徳	3	5位	1.60PB
100mH	並木 彩華	野沢	3	6位	JR13.96(+1.4)
四種競技	大森 玲花	芦原	3	7位	2747点PB
	100mH 14.56(-1.5)-走高跳 1m51-砲丸投 10m09-200m 27.40(+1.8)				
男子出場者(入賞外)					
800m	百瀬 柁宏	堀金	3	B決勝5位	1:58.93
100m	依田 惺那	立科	3	予選3位	11.14(+1.1)
100m	江間 諒太郎	篠ノ井東	3	予選4位	11.26(+0.5)
100m	垣内 友仁	諏訪清陵附属	3	予選6位	11.41(0.0)
400m	美齊津 岳	小諸東	3	予選6位	52.07
400m	片寄 晴之亮	山辺	3	予選3位	51.13
1500m	猿田 創汰	堀金	3	予選12位	4:10.51
1500m	熊谷 駿汰	下條	3	予選12位	4:17.40
110mH	相場 遙心	東御東部	3	予選5位	14.87(+0.1)
4×100mR	乾 乃介	長野東部	3	予選6位	44.81
	中澤 創	長野東部	2		
	和田 宗純	長野東部	3		
	齋藤 煌太	長野東部	3		
	富井 陽斗(2)／廣瀬 陸斗(2)				
四種競技	西尾 誓	穂高東	3	総合10位	2607点PB
	110mH 15.07(+1.3)-砲丸投 9m14-走高跳 1m81-400m 52.67				
女子出場者(入賞外)					
100m	竹田 萌ノ花	東部	3	B決勝1位	12.27(-0.8)
100mH	矢島 柚那	長峰	3	予選2位	14.69(+0.2)
100mH	山口 莉央	裾花	3	予選9位	14.86(+0.3)
100mH	阪 真琴	広陵	2	予選7位	15.14(0.0)
4×100mR	早野 優空	坂城	1	予選7位	50.49TB
	大熊 杏美	坂城	3		
	樋口 碧	坂城	3		
	山下 結衣	坂城	1		
	小林 嘩歩(3)				

由美さんが1～3年各学年すべてで優勝。) また、男子100mで丸山 竜平君(相森3)が、10秒84で、22年ぶりの県中学新記録(以前は北京五輪銀メダリスト塚原直貴氏の10秒85)で第3位。
さらに、女子100mH 並木 彩華さん(野沢3)が、13秒96で、予選に続き県中学新記録で第6位でした。
「チーム長野」の選手一人一人の頼もしい姿が、各所で見られました。
皆様、応援ありがとうございました。

“日清食品カップ” 第38回全国小学生陸上競技交流大会

普及部長 篠原 克修



令和4年8月19日（金）、20日（土）、21日（日）

会場：神奈川県横浜市 日産スタジアム

今年の大会は9種目で実施されました（※昨年はリレーを除く8種目で実施）。今年もコロナ禍での大会となりましたが、選手それぞれ大会までの練習に工夫や努力を重ね、長野県選手団は4種目で入賞、B、C決勝への進出、自己記録の更新などの大活躍をしてくれました。この大会に参加する選手の競技力は年々高くなってきていますが、この中での4種目入賞は素晴らしい成果であったと思います。

この大会は「交流大会を通して、友達との良い関係づくりや、集団生活およびスポーツ活動におけるマナーの涵養を図る」（大会要項抜粋）ことを目的としています。競技会の他にも研修活動に参加します。

選手はカップヌードルミュージアムの見学＝日清食品創業者・安藤百福の「クリエイティブシンキング＝創造的思考」に触れたり、閉会式で行われるフレンドシップパーティーではトップアスリートや他チーム選手と交流をします。県小学生大会において、各種パンフレットが選手一人ひとりに配布されるのも、同様の目的で行われる大会であるからです。

陸上競技が、子どもたちにとって、競う場だけではなく、様々な学び体験の場となるように、私たち指導者は意識して指導していくことが大切だと思います。このようなことから、多くの指導者に、JAAF公認指導者（スタートコーチ・コーチ1）を取得していただき、子どもたちの指導に役立ててください。

【入賞者】ER:県小学生新記録、PB:自己新

男子5年100m 6位 村上 悠(波田小5) 13.42(0.2)
男子コンバインドB 8位 佐藤 秀瑚(佐久ドリム5)
2214点(走幅跳 4.80/1117点、ジャバリックボール投 51.02/1097点)
女子コンバインドA 8位 中嶋 優佳(軽井沢A&AC6)
2118点(80mH 12.87/1142点、走高跳 1.25/976点) PB
女子コンバインドB 3位 小野澤 比奈矢(軽井沢A&AC6) 1977点

(走幅跳 4.05/907点、ジャバリックボール投 49.71ER/1070点)

第57回全国高等専門学校体育大会陸上競技

令和4年8月20～21日

愛媛県総合運動公園(ニンジニアスタジアム)

【総合成績】

男子：長野高専 3位 42点、優勝：近畿大学93点

女子：長野高専 2位 37点、優勝：岐阜 40点

【男子入賞者】

木藤 海琉 3 砲丸投 1位 14m18
柳澤 太一 5 3000mSC 2位 9分50秒74 PB
村本 瑛 3 三段跳 3位 12m93
宮尾 大空 2 3000mSC 4位 10分15秒83
吉澤 涼 4 800m 5位 2分01秒07
走高跳 5位 1m85
小林 秀平 5 やり投 5位 49m58
4×400mR 5位 3分26秒20

宮崎 凌央2, 志村 匠音3, 鈴木 啓真3, 吉澤 涼4

【女子入賞者】

小柳 梨乃 2 100m 1位 12秒85(-1.2)
永原 璃桜 4 円盤投 1位 34m04
永原 璃桜 4 砲丸投 1位 11m75
小柳 梨乃 2 200m 3位 26秒78(-1.4)
坂爪 美柚 3 円盤投 2位 30m40 PB

第65回東海陸上競技選手権大会

兼 第107回日本陸上競技選手権大会予選会

8月20～21日 三重交通Gスポーツの杜 伊勢

東海陸協 理事 本協会理事・女性部長 芳川 千恵

今年の東海選手権大会は、伊勢陸上競技場で開催され、本県からも高校・大学生を中心に、予選会を突破した選手が出場しました。

連日30℃を超える猛暑の中、優勝4名(男子1500日野志朗選手、女子400mH 南澤明音選手、同三段跳宮澤歩選手、同円盤投 坂井美藍選手)を含む31名とリレー2チームが入賞(8位まで)という成績を収めました。特に高校3年生の活躍が目立ち、大学での更なる活躍に期待が持たれます。(入賞者はP12参照)

第8回東海小学生陸上競技大会 8月20日(土)

理事 普及部 柄澤 真野

本大会は昨年中止となり、感染症対策を講じた上での2年ぶりの開催でした。天候は、競技開始時刻には33℃まで上昇、風は穏やかでした。各県大会で2位～6位に入賞した選手が出場し、SBを出す選手も多くいる中、長野県勢は、11名の選手が入賞を果たしました。女子コンバインドAでは、荻原怜愛選手(軽井沢A&AC)が1種目目の走高跳を1m30で1位通過し、そのまま2種目目の80mHで13秒36を記録、総合得点2092点の大会新記録を樹立し、優勝しました。

みんなでつなごうリレーフェスティバル 2022

長野県選手団の結果 (10 月 1 日, 国立競技場)

ジュニア部長 跡部 定一

今年からスタートした U16 リレー (会場 国立) に参加しましたが、結果としては男女共に予選を通過することが出来ませんでした。男子は、県記録を出すも敗れるという結果でしたので、全国で戦える短距離選手の育成が急務であると感じました。

U16男子4×100mR 予選2組5着 42秒67 (県中学新)

①垣内 友仁(諏訪清陵附属 3) ②依田 惺那(立科 3)
③美斎津 岳(小諸東 3) ④江間 諒太郎(篠ノ井東 3)
中村 駿汰(松本国際高 1)、上田 暖幸(赤穂 2)

U16 女子 4×100mR 予選 1 組 5 着 48 秒 02

①矢島 柚那(長峰 3) ②竹田 萌ノ花(長野東部 3)
③大熊 杏美(坂城 3) ④宮澤 希(飯田西 3)
光澤 琥珀(下伊那松川 2)、中村 波南(大町第一 2)

第 53 回 U16 陸上競技大会

(愛媛県総合運動公園陸上競技場)

長野県参加選手結果一覧 県陸協推薦種目

ジュニア部長 跡部 定一

U16 選手権は愛媛で 2 年目となり、テントワークなどについては、任務を十分に果たせたと振り返ります。結果としては、入賞 2 という内容でした。入賞した二人については、昨年に引き続きであり、経験が活きた形となりました。しかし、他の種目については、正直厳しい結果でした。大会自体は、2 年目ということもあり、大会新が数多く出るなど、確実にレベルが上がっていました。今後としてはやはり、U16 選手権にむけても強化して行く必要があると強く感じました。最後になりましたが、上記二つの競技会参加にあてては、長野陸協より多大なるご支援を頂きました。心より感謝申し上げます。また、多くの声援も頂きました。ありがとうございました。

【男子】 110mJH(0.991m/9.14m)

*110mJH 2 位 中村 駿汰 松本国際高 1 14.22(0.6)

*150m 垣内 友仁 諏訪清陵附属中 3 17.03(-0.5) 予 7 着

*1000m 百瀬 柁宏 堀金中 3 2:35.30 予選組 10 着

走高跳 西尾 誓 穂高東中 3 1.85 12 位

*三段跳 兒野 幹 豊科南中 3 11.87(1.2) 40 位

*円盤投 小柳 勇斗 七二会中 2 24.95 40 位

*ジャベリックスロー 田中 朗真 飯山城南中 3 53.48 21 位

【女子】

*三段跳 4 位 大森 玲花 軽井沢 A&AC3 11.50(-0.4)

(大会新/県中新)

100m 竹田萌ノ花 長野東部中 3 12.49(0.9) B 決勝 7 位

*150m 大熊 杏美 坂城中 3 19.27(1.5) 予選組 6 着

*1000m 真柴 愛里 春富中 3 3:00.60 予選組 12 着

*100mYH 並木 彩華 軽井沢 A&AC3 DQ, S4

走高跳 小林 日和 広徳中 3 1.55 15 位

*棒高跳 谷川 慶奈 山辺中 3 2.80 17 位

走幅跳 金子 亜瑠 長野日大高 1 5.22(0.0) 12 位

*円盤投 北沢 真輝 北安松川中 3 27.62 21 位

*ジャベリックスロー 栗林 紗菜 豊科北中 3 36.36 29 位

監督 跡部 定一 野沢中学校

庶務・会計兼務 峯村 修平 長峰中学校

サポートコーチ 宮澤 真一 堀金中学校

サポートコーチ 熊谷 憲 豊科北中学校

第 37 回東日本女子駅伝競走大会

2022 年 11 月 13 日(日)

F T V ふくしまマラソンコース(福島)



団 長 北島 正孝 副会長・駅伝部長

監督 横打 史雄 普及強化委員長、長野東高校教員

コーチ 木下 純市 富永 浩一 丸山 健志

小島 康弘 鳥羽 一彦 横地 京子

小林 季生 速渡 賀大

トレーナー

窪田 勝 くぼた整骨院

野竹 康之 野竹接骨院

【結果】 9区間 42.195km (区間順位)

区間(距離)	氏名(所属)	記録	通過順位
1区(6.0km)	名和 夏乃子(長野東高2)	19:27	5位
2区(4.0km)	窪田 舞(長野東高1)	13:11	1位(2)
3区(3.0km)	村岡 美玖(長野東高3)	9:45	1位(1)
4区(3.0km)	田村 るう(下諏訪中3)	10:04	1位(11)
5区(5.0875km)	宮澤 実亜(立命館大1)	17:51	5位(14)
6区(4.1075km)	佐藤 悠花(長野東高3)	13:22	4位(2)
7区(4.0km)	臼田 麻花(長野東高3)	13:28	5位(4)
8区(3.0km)	真柴 愛里(春富中3)	9:38	4位(7)
9区(10.0km)	五味 叶花(名城大2)	10:15	8位(11)
総合成績		2:21:01	8 位
選手 仁科 玲美(長野東高3) 赤羽 真衣佳(長野東高3)			
川上 南海(赤穂中2) 北原 和(上田三中2)			

3年ぶり県縦開催

第71回長野県縦断駅伝競走大会

1日開催・県1/2縦断

長野市12年ぶり11回目の優勝

長野市チーム監督 杉野 仁

第71回長野県縦断駅伝競走において、我々長野市チームは12年ぶり11度目の栄冠を勝ち取ることができました。3年ぶりの大会参加に心を躍らせ、しっかりと準備を整えてきた成果が最高の形となり表れました。個人的にも初優勝でしたので、選手やチーム関係者には感謝の気持ちでいっぱいです。来年以降もこの喜びを味わえるよう、さらなる努力を続けてまいります。

この“新生県縦”の開催にあたり、並々ならぬご尽力をいただいた信濃毎日新聞社様をはじめとする全ての支援者の方々に深く御礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

リニューアル縦断駅伝を終えて

副理事長・道路競技部長 葛城 光一

区間の再編による長距離区間の減少と参加標準記録の導入、2日間から1日開催への変更など、新しい縦断駅伝は、準備期間を含め多くの皆様のご協力の中無事終了することができました。まずは各中継所の運営に携わっていただいたすべての審判員にお礼申し上げます。その中で、新設された中継所については特に主任審判にご負担を掛ける中でどこも順調に運営していただき、また他の中継所も大きな混乱無く運営していただきました。区間再編で16区間になったことで、技術総務、運営管理車は運行計画も立てづらい中運営していただき、事前の準備が足りていない面も見えました。特に技術総務には大変なご負担を掛け申し訳ありませんでした。

来年は松本～飯田で実施予定です。今年は管轄以外の地区の審判員の協力を得ることができ人員配置もうまくなりました。来年も同様をお願いすると思いますが全県でこの大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

持続可能な県縦断駅伝のために

理事長 内山 了治

2015年くらいから浮上した「県縦廃止」案を皆様の英知とご理解ご協力により1/2となりましたが、火を消すことなく開催できましたことに心から御礼申し上げます。今回のリニューアルは大きく3つの課題がありました。「たすきが繋がる駅伝・チーム力の格差解消」については、襷が繋がったチームは残念ながら5チームのみでしたが、最後の諏訪中継所の繰り上げ時間がもう3分長く8分であれば8割以上のチームが繋がったと思われます。そして、先頭と最下位の時間差(2日間で2時間近く)を、17分に短縮



<総合成績> 16区間 117.35km

順位	チーム	記録	順位	チーム	記録
1	長野市	6:28:02	6	北信合同	6:34:58
2	全佐久	6:28:34	7	松本市	6:37:45
3	飯田下伊那	6:30:05	8	中信合同	6:38:17
4	全諏訪	6:32:53	9	上田東御小県	6:38:27
5	上伊那	6:34:33	10	中野下高井	6:45:02

<区間成績> ※: 区間新記録

区	距離km	チーム	氏名	所属	記録
1	2.30	全諏訪	田村 るう	下諏訪中学校	6:51
		上伊那	川上 南海	赤穂中学校	6:51
2	9.09	長野市	吉岡 斗真	佐久長聖高校	28:18
3	3.09	全諏訪	小林 睦	富士見中学校	9:29
4	7.80	全佐久	岸端 悠友	佐久長聖高校	24:11
5	7.60	全佐久	佐内 彪真	佐久長聖高校	24:18
6	8.08	上田東御小県	小山 祐太	コヒラ工業	25:52
7	3.07	上伊那	真柴 愛里	春富中学校	10:40
8	12.56	長野市	白川 友一	長野市陸協	※39:18
9	8.09	上伊那	矢澤 蓮太郎	佐久長聖高校	26:46
10	2.90	長野市	岸本 莞爾	長野日大中学校	9:24
11	7.34	全佐久	伊坂 直稀	佐久長聖高校	26:31
12	9.35	飯田下伊那	原 謙二郎	飯田下伊那陸協	36:24
13	7.48	飯田下伊那	伊東 和也	飯田下伊那陸協	20:42
14	8.49	長野市	児玉 天晴	長野市陸協	26:26
15	9.90	中信合同	小坂 悠太	東海大諏訪高校	30:14
16	10.21	全佐久	宮入 一海	北佐久郡陸協	31:31

【最優秀選手賞】 白川 友一(長野市)

【新人賞】 男子: 吉岡 斗真(長野市) 女子: 真柴 愛里(上伊那)

しレース帯も大幅に短くすることができました。

当日は北信越高校駅伝と重なりましたが、高校生の活躍がチームの成績・順位にも直接関与し、全体としても大きなウエイトを占めたと思います。「交通対策」については、並走するチームがある場合の左端走行、並びに上田市秋和と小牧橋付近、茅野市～諏訪市、更に諏訪湖畔の渋滞が依然解消されませんでした。3つ目の「運営経費」については信濃毎日新聞社様がすべてご負担いただいております。これらを含め、ルートや区間距離の見直し、本協会の見解の統一と協力体制の構築など課題を整理し前進させる必要があると思います。

県縦は競技者発掘・人口拡大・競技力向上、指導者養成並びに地域の活性化には欠くことのできない伝統事業です。今後も継続できますよう、引き続きご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

2022 年 (8/4~11/26)

主要大会結果一覧

(まとめ 記録部長 瀧沢 佳生)

KR:県新記録、HR:県高校生新、JR:県中学生新、ER:県小学生新、CR・GR:大会新、風速の追風 (+)は省略

第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 9月9日~11日 京都・西京極

▶男子800m

⑥二見 優輝(筑波大2) 1:49.18

▶男子5000m

⑥花岡 寿哉(東海大1) 13:59.73

▶男子400mH

③岡村 州紘(日大4) 50.09

▶男子4×400m

④法大1走 児玉 悠作(4) 3:06.31

▶男子棒高跳

④内山 朋也(筑波大院2) 5.30

▶男子走幅跳

②松本 陸(信州大4) 7.64(0.9)

▶女子10000m

⑤小林 成美(名城大4) 33:32.91

▶女子10000mW

⑤中村 綾花(日体大1) 47:56.37

第70回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

9月23~25日 岐阜・長良川

▶男子4×400m

⑦ライフメッセージAC 3:16.80

(岩田晃・中村颯人・清水泰志・小林航)

▶女子100m

②君嶋 愛梨沙(土木管理総合) 11.54(0.0)

▶女子200m

③君嶋 愛梨沙(土木管理総合) 24.30(-0.7)

第106回日本陸上競技選手権大会・リレー競技

10月1~2日 東京・国立

▶男子4×400m

②法大1走 児玉 悠作(4) 3:06.51

第16回U18陸上競技大会

10月21~22日 愛媛・愛媛県総合

▶男子3000m

①大場 崇義(上伊那農2) 8:16.86

▶女子棒高跳

④岡田 莉歩(佐久長聖2) 3.80

▶女子走幅跳

⑧宮原 凜成(市立長野3) 5.61(1.2)

第65回東海陸上競技選手権大会

兼 第107回日本選手権大会予選会

8月20~21日 三重交通Gスポーツの杜 伊勢

▶男子100m(0.4)

⑥永井 颯太(松本大2) 10.63

▶男子200m(-1.5)

③酒井 幹汰(大東大1) 21.20

▶男子800m

⑦岡田 遥人(松本国際高4) 1:56.19

▶男子1500m



①日野 志朗(RUN JOY) 3:54.91

④白川 友一(長野市陸協) 3:56.55

⑧梅原 悠良(上田西高2) 3:59.86

▶男子400mH

⑦清水 泰志(ライフメッセージAC) 54.66

▶男子300mSC

④小林 隼人(上田西高3) 9:23.90

▶男子5000mW

②鈴木 淳也(長野商3) 22:04.99

④佐藤 晋太(中京大1) 22:24.35

⑧仲田 知弘(長野商3) 23:04.94

▶男子4×400mR

②東海大諏訪高 3:15.95

窪田 翔真(3) 名取 勇人(3)

矢島 壮野(3) 鈴木 慎吾(2)

▶男子走高跳

④芋川 駿(NAGANO APPELS) 2m05

⑦中村 伊吹(松本国際高3) 1m95

▶男子三段跳

⑦小池 哲平(東海大3) 14m45(1.4)

▶男子砲丸投

④米倉 朋輝(協栄電機興業) 15m09

▶男子やり

④新垣 暁登(ライフメッセージAC) 66m92

▶女子400m

③大鹿 愛和(佐久長聖高3) 56.74

▶女子800m

②小林 舞香(環太平洋大2) 2:12.32

④阪 千都(東海大諏訪高1) 2:13.31

⑥松下 輝来(東海大諏訪高3) 2:14.31

▶女子400mH

①南澤 明音(松本土建) 59.77

③大鹿 愛和(佐久長聖高3) 1:01.60

④林 千尋(福島大3) 1:02.81

▶女子3000mSC

⑧滝澤 舞(上田高2) 13:34.20

▶女子4×100mR

⑥東海大諏訪高 48.26

小松 未唯奈(3) 小口 葉奈(2)

濱田 みなと(3) 福田 笑未(2)

▶女子走高跳

③太田 さくら(松商学園高3) 1m65

⑥片平 真理子(NAGANO APPELS) 1m60

▶女子棒高跳

⑦佐藤 里桜(日女体大1) 3m30

⑧岩下 栞(城西大1) 3m20

▶女子三段跳



①宮澤 歩(横国大4) 12m49(0.8)

▶女子円盤投

①坂井 美藍(順大3) 42m70

▶女子やり投

④倉田 紗優加(伊那北高3) 51m89

第8回東海小学生陸上競技大会

8月20日(土)

三重交通Gスポーツの杜 伊勢

▶5年男子100m(-1.6)

③鈴木 颯斗(四賀小) 13.80

⑥山本 凌己(大町南小) 14.17

▶6年男子100m(-0.2)

⑧宮澤 佑菜(松川陸上クラブ) 13.56

▶男子コンバインドA

③佐藤 徠夢(佐久ドリム) 2157点

⑧篠原 隆市郎(T&F佐久平) 1965点

▶男子コンバインドB

⑤小泉 陽暖(豊田小) 1915点

▶5年女子100m(-0.5)

⑤森元 希(島立小) 14.43

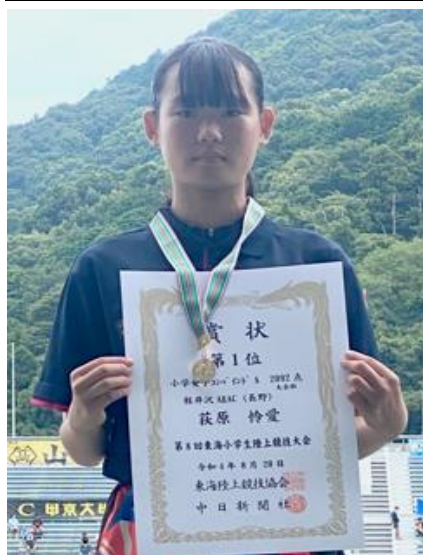
⑦平田 桜奈(飯島小) 14.59

▶小学女子コンバインドA

①荻原 怜愛(軽井沢A&AC) 2092点
13.36(-0.8)-1m30 大会新

②小林 優奈(T&F佐久平) 1999点

⑧鈴木 芽依(西箕輪小) 1864点



女子コンバインドA 優勝 萩原怜愛さん



長野県及び北信越中学駅伝は、松本平広域公園陸上競技場が改修により使用できないため、長野市営陸上競技場を発着とし、運動公園内の道路を使用しました。道路幅員が狭い場所等は、中体連専門委員長梨子田先生を中心に役員が上手く工夫し、滞りなく実施できました。

男子第59回女子第35回北信越高等学校駅伝競走大会 (石川県)

11月20日 こまつドーム駅伝コース

▶男子

①佐久長聖	2:06:14
②遊学館・石川	2:07:12
③敦賀気比・福井	2:09:03
④中越・新潟	2:09:05
⑤美方・福井	2:10:55
⑥富山商業・富山	2:10:58
⑦十日町・新潟	2:11:01
⑧上田西	2:11:28
⑨松商学園	2:14:52

▶女子

①長野東	1:10:47
②鯖江・福井	1:11:20
③十日町・新潟	1:13:06
④新潟明訓・新潟	1:13:31
⑤富山商業・富山	1:14:18
⑥新潟第一・新潟	1:14:24
⑦美方・福井	1:17:40
⑧遊学館・石川	1:19:00
⑨伊那西	1:27:49

DNS 長野日本大学

第16回北信越中学校駅伝競走大会

11月26日 長野市営陸上競技場周回コース (県大会と同じ)

▶男子 6区間17.80km、1区3.0km、
2～6区2.96km

①中能登・石川	55:33
②十日町南・新潟	55:58
③十日町下条・新潟	56:02
④陽明・福井	56:03
⑤武生第二・福井	56:08
⑥七尾・石川	56:16
⑦赤穂	57:05
⑧十日町・新潟	57:33
⑨堀金	57:50
⑩茅野東部	58:01

⑬箕輪 58:24

▶女子 5区間 11.60km

1区3.0km、2～4区1.88km、5区2.96km

①大沢野・富山	38:10
②中能登・石川	39:32
③十日町南・新潟	40:08
④駒ヶ根東	40:33
⑤春富	40:53
⑥五泉北・新潟	41:02
⑦小浜第二・福井	41:06
⑧赤穂	41:13
⑨川中島	41:39
⑩高社	42:07
⑪飯山城南	42:30

令和4年度長野県高校駅伝競走大会

男子第73回全国高校駅伝県予選会

女子第34回全国高校駅伝長予選会

▶男子

①佐久長聖	2:04:10
②上田西	2:11:39
③松商学園	2:13:52
④上伊那農業	2:14:15
⑤長野日大	2:18:01
⑥飯山	2:19:31
⑦東海大諏訪	2:20:01
⑧松本深志	2:24:21
⑨伊那北	2:24:49
⑩長野高専	2:26:45

▶女子

①長野東	1:09:14
②長野日大	1:18:47
③伊那西	1:22:39
④松本深志	1:22:53
⑤飯山	1:22:59
⑥佐久長聖	1:23:34
⑦松本県ヶ丘	1:27:26
⑧松本国際	1:28:55
⑨長野	1:30:58
⑩上田	1:32:56

第33回長野県中学校駅伝競走大会

11月3日

長野市営陸上競技場周回コース

▶男子 6区間17.80km、1区3.0km、
2～6区2.96km

①堀金	54:59
②赤穂	55:07
③茅野東部	58:36
④箕輪	58:58
⑤山辺	59:39
⑥白馬	59:57
⑦鉢盛	1:00:01
⑧山ノ内	1:00:01
⑨駒ヶ根東	1:00:18
⑩川中島	1:00:22

▶女子 5区間 11.60km

1区3.0km、2～4区1.88km、5区2.96km

①赤穂	40:28
②駒ヶ根東	40:46
③春富	41:12
④川中島	41:42
⑤高社	42:22
⑥飯山城南	42:28
⑦箕輪	43:20
⑧堀金	43:32
⑨柳町	43:43
⑩下諏訪	44:36

◆令和4年度長野県高校新人

9月23日(金)～25日(日) 長野市営
【男子】

▶100m (+1.3)

①鈴木 慎吾(東海大諏訪2)	10.68 (GR)
----------------	------------

②山本 昶瑠(佐久長聖2)	10.93
---------------	-------

③宮本 昇舞(長野工2)	10.96
--------------	-------

▶200m (+0.8)

①鈴木 慎吾(東海大諏訪2)	21.67
----------------	-------

②宮本 昇舞(長野工2)	21.96
--------------	-------

③丸山 昂(須坂2) 22.31	▶砲丸投(6.000kg)	②春日 そら(長野俊英2) 1:04.39
▶400m	①小山 翔平(佐久長聖2) 12.65	③吉田 彩葉(佐久長聖1) 1:05.56
①山田 瑛太(松商学園2) 49.81	②深澤 恒頼(長野吉田2) 12.56	▶5000m競歩
②小須田 翔(野沢南1) 49.85	③宇原 琥響(松本蟻ヶ崎2) 11.77	①諸岡 明日佳(長野工2) 25:24.79
③伊藤 壮一郎(小諸2) 50.23	▶円盤投(1.750kg)	②原 千惺(諏訪二葉1) 27:35.72
▶800m	①井澤 眞成(松本国際1) 35.37	③後小路 葉月(野沢北1) 28:12.29
①松山 優太(佐久長聖1) 1:58.41	②原 胡太(須坂創成2) 31.96	▶4×100m
②池田 惺哉(長野日大2) 1:58.58	③岡村 聡真(穂高商1) 31.59	①市立長野 49.60
③勝山 大珠(市立長野2) 1:58.63	▶ハンマー投(6.000kg)	②佐久長聖 50.42
▶1500m	①岡村 聡真(穂高商1) 45.31	③長野西 50.44
①小林 亮太(佐久長聖2) 3:58.42	②刈間 拓己(長野工2) 39.18	▶4×400m
②梅原 悠良(上田西2) 3:58.51	③黒田 悠生(梓川2) 36.62	①東海大諏訪 4:00.47
③池田 惺哉(長野日大2) 4:01.67	▶やり投(800g)	②佐久長聖 4:03.49
▶5000m	①林 智輝(松本県ヶ丘2) 51.43	③伊那北 4:06.58
①遠藤 優裕(佐久長聖2) 14:53.72	②小山 翔平(佐久長聖2) 47.40	▶走高跳
②津金 海斗(佐久長聖1) 15:09.58	③小栗 聡真(松本美須々2) 47.17	①上村 文寧(諏訪二葉2) 1.59
③岸端 悠友(佐久長聖1) 15:11.84	▶八種競技	②小森 玲那(飯山1) 1.56
▶110mH(1.067m) (-1.1)	①降幡 諒成(佐久長聖2) 5189	③岩下 季実佳(松本深志1) 1.53
①小口 蒼葉(東海大諏訪1) 15.06	②大木 咲翔(上田西2) 4610	▶棒高跳
②小林 歩陸(上伊那農1) 15.83	③竹内 睦喜(野沢北1) 4264	①岡田 莉歩(佐久長聖2) 3.70(GR)
③降幡 諒成(佐久長聖2) 15.91	▶学校別得点	②小林 ひより(佐久長聖1) 3.10
▶400mH(0.914m)	①佐久長聖 135点	③深尾 美希(長野工2) 2.80
①徳嵩 力也(市立長野2) 53.99	②東海大諏訪 62点	▶走幅跳
②降幡 諒成(佐久長聖2) 55.34	③飯山 48点	①金子亜瑠(長野日大1) 5.57(+0.8)
③山本 祐弥(佐久長聖1) 56.22	【女子】	②小倉 和香葉(諏訪清陵1)
▶3000mSC(0.914m)	▶100m (+1.1)	5.29(+1.8)
①遠藤 大成(佐久長聖2) 9:11.01	①宮澤 けい(市立長野2) 12.55	③能瀬澄麗(市立長野1) 5.25(+1.2)
②金子 一溪(佐久長聖2) 9:48.23	②福田 笑未(東海大諏訪2) 12.60	▶三段跳
③金森 柊弥(佐久平総合2) 9:49.76	③宮川 瑠彩(長野西1) 12.61	①金子 亜瑠(長野日大1)
▶5000m競歩	▶200m (-1.0)	11.48(+1.0)
①小島颯翔(丸子修学館2) 23:30.99	①福田 笑未(東海大諏訪2) 25.67	②関口 蒔琉(野沢北2) 11.11(+1.5)
②山本 陵弥(市立長野2) 24:50.20	②宮澤 けい(市立長野2) 25.94	③岡田 莉歩(佐久長聖2)
③西方 蓮太郎(長野工2) 25:07.13	③三嶋 渚沙(下伊那農2) 26.31	11.04(+1.5)
▶4×100m	▶400m	▶砲丸投(4.000kg)
①東海大諏訪 42.65	①阪 千都(東海大諏訪1) 58.09	①松林 彩(長野東2) 11.38
②市立長野 43.06	②塩原 そよ香(松本県ヶ丘2) 1:00.76	②柳澤 歩乃(佐久長聖1) 8.87
③佐久長聖 43.10	③石崎 智紗(伊那北2) 1:00.82	③荒木 ななせ(梓川2) 8.80
▶4×400m	▶800m	▶円盤投(1.000kg)
①東海大諏訪 3:20.73	①阪 千都(東海大諏訪1) 2:16.97	①角崎 美沙都(松本深志2) 29.93
②佐久長聖 3:20.82	②増沢 結(東海大諏訪2) 2:20.47	②荒木 ななせ(梓川2) 28.95
③飯山 3:21.70	③唐澤 愛佳(伊那弥生ヶ丘2) 2:21.41	③柳澤 歩乃(佐久長聖1) 26.33
▶走高跳	▶1500m	▶ハンマー投(4.000kg)
①高田 真平(松本県ヶ丘2) 1.90	①岡田 紅愛(長野日大2) 4:45.85	①荒木 ななせ(梓川2) 41.73
②中村 陸空(長野吉田2) 1.85	②橋詰 史歩(長野東2) 4:49.15	②一志 琉月(松本国際2) 29.67
③浅野 珂生(長野吉田2) 1.80	③唐澤 愛佳(伊那弥生ヶ丘2) 4:49.58	③山田 真綾(中野立志館2) 26.74
▶棒高跳	▶3000m	▶やり投(600g)
①五味 駿太(諏訪清陵1) 4.00	①窪田 舞(長野東1) 9:41.97	①山田 捺葵(中野立志館2) 34.83
②飯島 颯斗(高遠2) 3.60	②岡田 紅愛(長野日大2) 9:57.07	②城倉 涼花(伊那弥生ヶ丘2) 33.27
③栗林 憧羽(中野立志館2) 3.40	③長井 彩華(長野東2) 10:11.32	③古畑 姫乃(木曽青峰2) 30.48
▶走幅跳	▶100mH(0.838m) (-0.9)	▶七種競技
①鈴木 瑛翔(赤穂1) 6.93(+0.1)	①佐伯 風帆(佐久長聖2) 15.56	①春日 そら(長野俊英2) 3436
②柳澤秀哉(松商学園2) 6.90(+2.5)	②小松 理紗(松本国際2) 16.05	②富井 詩子(飯山2) 3386
③柿澤一護(長野俊英1) 6.85(+1.9)	③逸見 加奈子(伊那北2) 16.10	③角田 愛(長野日大1) 3360
▶三段跳	▶400mH(0.762m)	▶学校別得点
①高田真平(松本県ヶ丘2) 13.67(+1.6)	①逸見 加奈子(伊那北2) 1:03.76	①佐久長聖 93点
②筒木 順(松本国際2) 13.62(+0.4)		②東海大諏訪 50点
③佐藤 駿也(飯山2) 13.31(+0.8)		③長野日大 50点

会 議 録 ・ お 知 ら せ 他

第73回理事会(ハイブリッド) 8月11日(木)15時～16時(松本市)

出席者: 理事22名、監事3名、理事以外の出席者2名。

I. 協議事項 全ての議案は原案どおり承認された。

第1号 栃木国体選手団、U16リレー選手団

第2号 長野県選手権記念事業決算報告について

第3号 日本陸連検定員、自転車計測員の推薦

第4号 2023年度市町村対抗駅伝コースについて

第5号 終了した大会の反省について

第6号 前期全般の反省について

II. 報告事項 以下の報告があった。

1. 全国高校総体結果

2. 栄章候補者の選出についての依頼

3. その他 今後の組織に関する意見交換

2022年度 ご協賛企業の皆様

ご支援を賜り心から御礼申し上げます (2022年12月20日 現在、順不同・敬称略)

【共 催】 信濃毎日新聞社 / SBC 信越放送(株) / (公財) 信毎文化事業財団

【ゴールドスポンサー】 しなのメイト(株) / ミズノ(株)

【横断幕】 ジュネス八ヶ岳 / コトヒラ工業(株) / (株)丸山商店 / 菅公学生服(株) <兼プログラム広告>

【バナー広告】 奥アンツーカ(株) / 医療法人社団みつはしクリニック / (株)杏花印刷 (N sports)

(株)本久 / (株)山下フルーツ農園 / (株)アクティブライフ / SBC 信越放送(株)

セイケンハウス(株) / (株)ニシ・スポーツ

【プログラム広告】

◆プログラム広告 中扉相当: (株)マル井

◆プログラム広告 1 ページ相当: 三水丸山農園 / (株)アンドー / 鹿島建設(株)長野営業所 / 松本土建(株) (株)杏花印刷 / 矢木コーポレーション(株) / 芝上建設(株) / プレステージ(株) / 長谷川体育施設(株) あいおいニッセイ同和損害保険(株) / 日本体育施設(株)(関東営業所) / (株)スズキ自販長野

◆プログラム広告 1/2 ページ相当: (有)シナノ体器 / 中野土建(株) / (株)王滝 / (株)スマイルハウス (株)セイブ / 松本ガス(株) / (株)信州冷機 / 日本道路(株)北信越支店 / シンコースポーツ(株) / (有)小穴工業 (有)丸ノ内企画 / (株)リッチエード / 日本装置開発(株) / (株)中嶋製作所 / 東武トップツアーズ(株) セイコータイムクリエーション(株) / (株)信越ワキタ / (株)アイワ徽章 / (株)木下組 / (有)鯉住 CRONOS(クロノス) / (株)PHOTO FREAKS / (株)コントリビュート

【賛助会員】 (株)昭和設計 / (株)AS / 信教印刷(株) / (株)あずさライフ総合保険 /

【支 援】 公益財団法人 ながの観光コンベンションビューロー / 公益財団法人 村石スポーツ振興財団



第74回理事会 (Web) 9月13日(火)19時30分～21時05分

出席者：理事27名、監事2名、理事以外の出席者1名。

- I. 協議事項 議案1, 2号は原案どおり承認された。
 第1号 県中学駅伝、北信越中学駅伝について
 第2号 U16 長野県推薦選手団、リレー選手について
 第3号 長野陸協組織の改編について＜意見交換＞

II. 報告事項 以下の報告があった。

1. 全日本中学・全国高専・全国小学生交流大会結果
2. 東海陸協理事会報告
3. 松本平陸上競技場実施設計の進行状況
4. 松本平補助陸上競技場の改修進行状況
5. 松本マラソンについて 6. 長野マラソンについて
7. 全日本学生対校選手権大会招致について
8. 2023年度競技力向上事業調査
9. その他

第75回理事会 (Web) 10月24日(月)19時30分～20時50分

出席者：理事26名、監事2名、理事以外の出席者1名。

I. 協議事項 原案どおり承認された。

第1号 長野陸協組織の改編について

II. 報告事項 以下の報告があった。

1. 日本陸連「ガイドダンス」10/17 改定＜第4版＞
2. 日本スポーツ協会(長野県スポーツ協会経由)「子どもたちのための暴力行為等相談窓口」の周知
3. 国体、U16 U18大会の結果について
4. 県中学・北信越中学駅伝、県高校駅伝、県縦断駅伝連絡
5. 松本マラソンについて
6. 長野マラソンについて
7. スタートコーチ養成講習会について
8. その他

第76回理事会 (ハイブリッド) 11月26日(土)15時～16時10分

出席者：理事18名、監事2名、理事以外の出席者なし

I. 協議事項 全ての議案は原案どおり承認された。

- 第1号 日本陸連栄章候補・長野陸協栄章候補者
- 第2号 規程改正について
- 第3号 第25回長野マラソン・第19回長野車いすマラソン
- 第4号 2022年度事業中間報告
- 第5号 2022年度一般会計中間決算報告
- 第6号 全国都道府県対抗駅伝大会 選手団について
- 第7号 2022年度後期の事業予定について
- 第8号 2023年度要覧、創立80周年記念事業等について
- 第9号 2023年度事業計画(競技日程案)
- 第10号 S級審判員の推薦について

II. 報告事項

1. 新松本競技場の進捗状況について
2. 2023年度年間広告募集のお願い
3. 松本マラソンについて
4. 東日本女子駅伝について
5. 2023年開始の日本陸連登録システムに関する質問の回答
6. 改選期の評議員並びに役員候補者の選出について
7. その他

お悔やみ (2022/8/11 ～ 2022/12/15)

陸上競技並びに本協会発展のために、永年にわたる多大なるご尽力に感謝申し上げます。
 謹んで哀悼の意を表します。(敬称略)

逝去者	支部	逝去日	享年
山本晴雄	長野市	8.15	90
(元会員) 中林利治	松本	10. 3	92
(元会員) 小林大成	上田	11.20	76



日体大記録会 2022/11/13

写真：日本体育大学男子駅伝部玉城監督

日本高校新記録
 5000m
 13 分 22 秒 99
 吉岡 大翔君
 (佐久長聖高校 3)



JAAF公認スタートコーチ(日本スポーツ協会公認陸上競技スタートコーチ) **養成講習会開催** 12月11日(日) 長野市営
 講師：**海老原 有希先生**(国土館大学体育学部講師、JAAP指導者養成委員会・強化委員会委員、女子やり投元日本記録保持者63m80、五輪2回、世界選手権5回出場他)

田中 悠士郎先生 JAAP強化部 指導者養成課長
 本協会：エデュケーター：百瀬貴事務局長補佐、講師：内山了治理事長、林知彦先生(長野吉田高校)、大庭達也先生(長野西高校)。担当：上原羊二副理事長。県外を含む24名が終日、講義と実技に熱心に取り組み、最後の評価試験に全員が合格した。

◆**長野マラソン大会 審判員 募集、ご協力下さい。**

長野陸協長野マラソン担当 大澤 幸造

2023年4月開催の第25回大会準備から、伊藤利博先生に代わり長野マラソン事務局を担当しています。引き継ぎが終わり、準備が本格化する矢先に、当初予定の4月16日開催が困難となり、最終的にコースの一部を変更して一週間後の4月23日(日)に開催とすることが決定しました。新型コロナの影響もあり審判員が不足しています。審判意向調査は既に終了していますが、未提出又は出席可能になった方(東北信の方はご都合を融通して)は、長野マラソン事務局大澤まで是非お知らせください。**1月中旬まで**にお願いします。

E-mail : nagano.m662.jimu@gmail.com

長野陸協事務局：090-1867-7044 (小林事務局長)

***** 第176号 もくじ *****

- 2 会員・外務のスポーツ情報提供
- 4 叙勲、文部科学大臣表彰、日本陸連栄章
- 5 第6回支部訪問 大北陸協、(公財)村石スポーツ振興財団
- 6 国体他、各種全国大会等の結果
- 11 第71回長野県縦断駅伝競走大会
- 12 主要大会結果一覧
- 15 本協会会議録、ご協賛企業一覧、くじ助成アートボード
- 16 お知らせ

本号は独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじの助成を受けて発行します。前号に続いて吉岡選手の国体優勝、5000m日本高校新記録誕生の活躍をはじめ、寺平さんの全日本中学優勝、栃木国体県選手団の活躍などこれまでの成果が発揮されたシーズン後半でした。そしていよいよ各種全国駅伝大会が開催されます。コロナ禍はなかなか収束しませんが、心の大声でご支援ご声援をお願いします。

発行にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。良い年をお迎えください。そして明年もよろしくお申し込み申し上げます。

- ◆ 発行所 一般財団法人長野陸上競技協会
- ◆ 発行・編集 編集委員会、代表理事・理事長 内山了治
<https://nagano-rk.com/> info07@nagano-rk.com